ガスクロマトグラフ

有機化合物（沸点が 500℃程度までのもの）が多成分含まれる試料がについて、試料に含まれる各成分の定性、定量分析する装置。定性は、同一条件で測定した既知の物質との比較で行う。

[型式]

Agilent Technologies　6890N

[仕様]

検出器　：FID（水素炎イオン化検出器）、TCD（熱伝導度検出器）

カラムオーブン最高温度　：450℃

[設置年度]

2005 年度（平成 17 年度）

○ 設備・機器に関してのご質問、設備利用の手続き等は、電話（084-931-2402）でお問い合わせください。設備利用の利用手続き等は https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/29/setsubiriyo.html でご確認ください。

令和 6 年 7 月 30 日